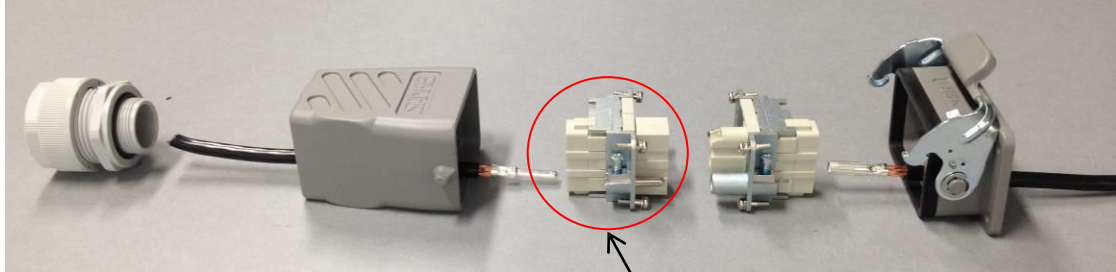


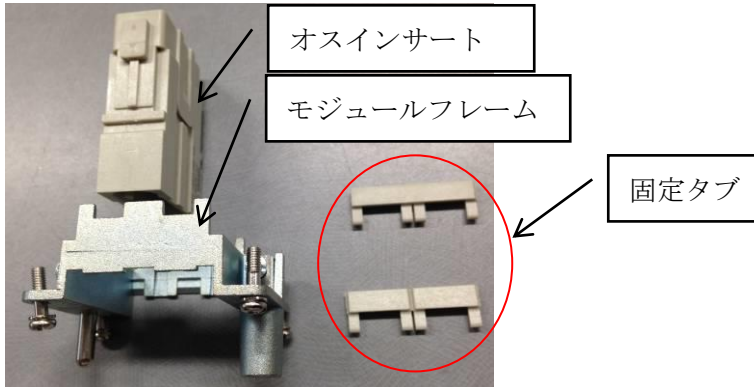
適用：サンキューブ・モジュールコネクタの組立手順について。

組立概要：下記写真のコネクタを組立する場合の作業要領について説明します。

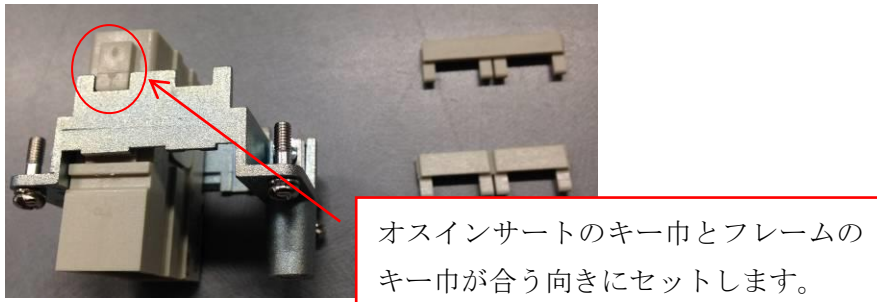


このモジュールコネクタ  
の組立手順について説明します

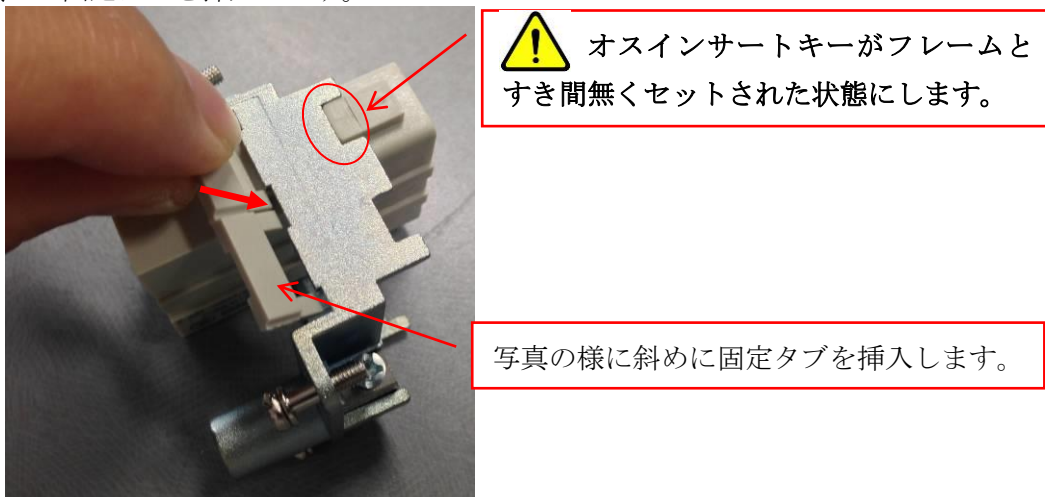
手順1：下記写真の部品を準備します。



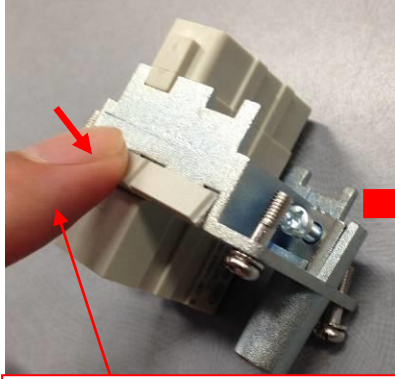
手順2：オスインサートをフレームにセットします。



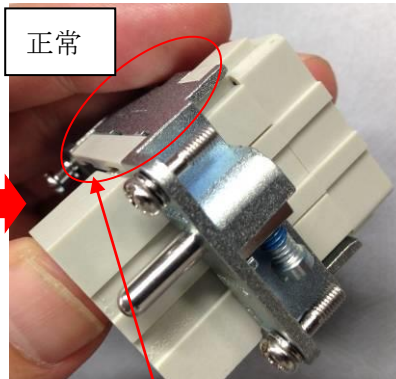
手順3：固定タブを挿入します。



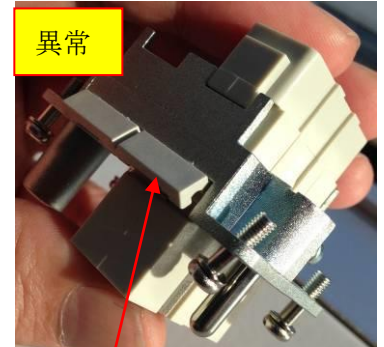
手順4：固定タブをオスインサートに固定します。



指で固定タブを押し込みパチッと音がしたら完了です。裏側も同様に固定タブを固定します。

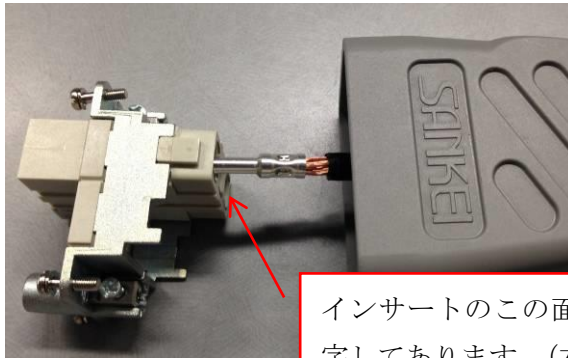


正常  
フレーム面と固定タブが同一面になれば完了です。(裏側も同じにします。)



異常  
固定タブが浮いた状態。この状態の時は再度固定タブを指で押込んで下さい。

手順5：コンタクトをインサートに装着します。



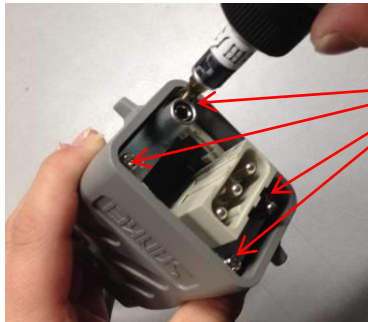
インサートのこの面に極番号が印字してあります。(右写真参照)



番号:1

番号:2

手順6：モジュールコネクタをフードに固定（ネジ締付推奨トルク 0.5N・m）します。



4ヶ所のネジを締めます。



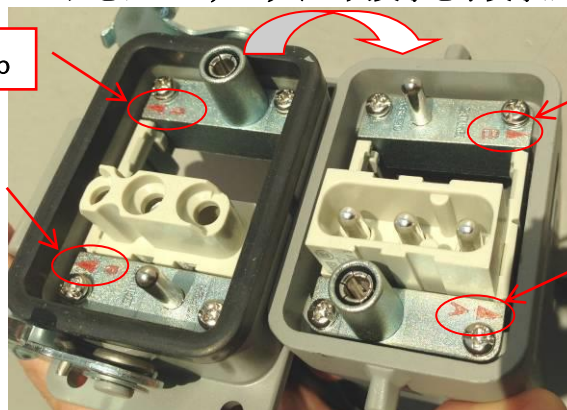
フレームの△マークとアルファベットの大文字と小文字が合う向きが勘合位置となります。

表記文字：△ b

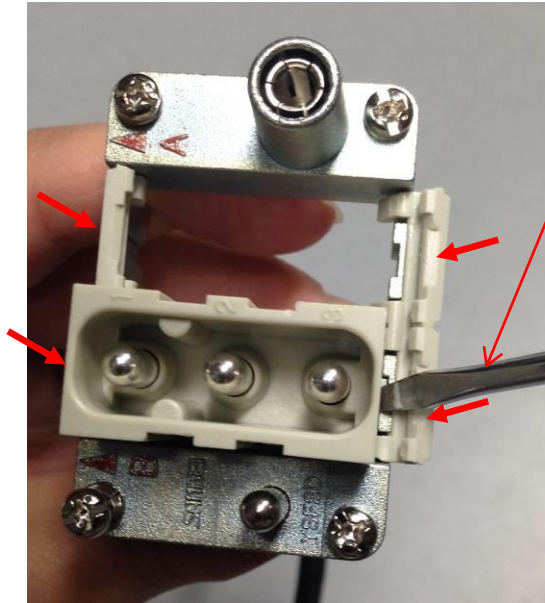
表記文字：△ B

表記文字：△ a

表記文字：△ A



手順7：固定タブの外し方

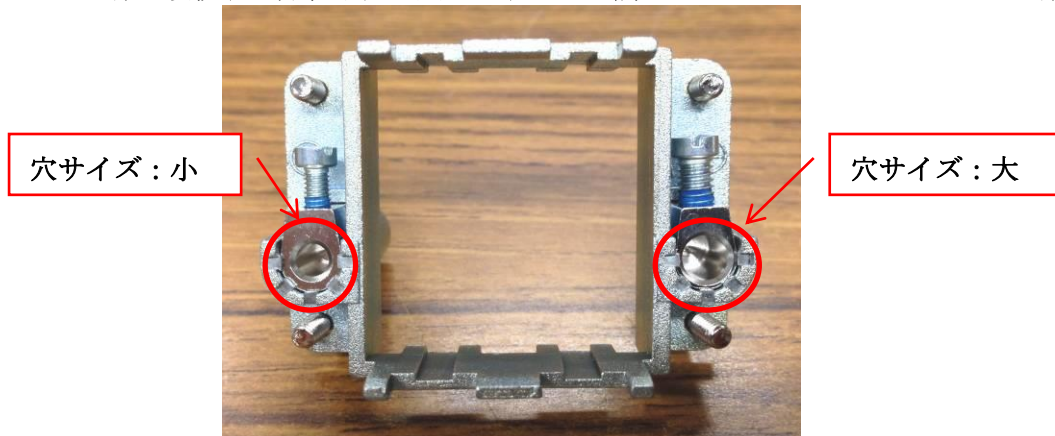


固定タブの写真の位置にマイナスドライバーを矢印方向に差し込み固定タブを外側に開くように動かして取り外す。(インサートが2ヶ付いているときは2ヶ所にドライバーを差し込み取り外すようにして下さい。)

**!** 1ヶ所にドライバーを差して外すと固定タブが割れることが有る為、ドライバーは徐々に外側に開くようにします。

※アース線の接続について

アース線を接続する際、下記写真のように2ヶ所の穴サイズ大小に応じてアース線を接続下さい。



	アース線接続サイズ (mm <sup>2</sup> /AWG)	締付トルク	接続方法
穴サイズ：小	1~2.5/18~14 (仕上外径φ5.5迄)	0.5N・m	より線：フェルール端子を使用 単線：そのまま接続
穴サイズ：大	4~6/12~10 (仕上外径φ5.5迄)	1.2N・m	

フェルール端子はスリーブタイプを使用下さい。(棒端子の使用は不可)

フェルール端子は絶縁カバー有り、無し両方使用出来ます。